

2013年度 前期	リフレクションペーパー
-----------	-------------

学科名	経営ビジネス学科						
科目名	商業科教育法 I						
科目区分	教職科目	単位数	2単位	開講時期	2年前期		
必修・選択の別	教職必修						
担当者	羽野 繁行						
授業の到達目標 (シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> ・高等学校における商業教育の意義及び目的について述べるができる。 ・学習指導要領改訂の背景について述べるができる。 ・教科「商業」の目標及び組織(各分野・科目群)について述べるができる。 ・商業教育で育成するビジネスの基礎・基本の能力と学び方について説明できる。 ・商業に関する各科目の指導計画の作成と内容の取扱いについての知識を身に付けている。 						
日程と内容	<p>4/11 第1回：授業の進め方と概要の説明、成績評価法 平成11年改訂の学習指導要領について</p> <p>4/18 第2回：新学習指導要領改訂の背景と主な内容</p> <p>4/25 第3回：教科「商業」の目標と教科の組織</p> <p>5/2 第4回：基礎的科目「ビジネス基礎」</p> <p>5/9 第5回：学習指導案作成の要点</p> <p>5/16 第6回：学習指導案作成演習</p> <p>5/23 第7回：マーケティング分野と各科目</p> <p>5/30 第8回：ビジネス経済分野と各科目</p> <p>6/6 第9回：会計分野と各科目(1)</p> <p>6/13 第10回：会計分野と各科目(2)</p> <p>6/20 第11回：ビジネス情報分野と各科目(1)</p> <p>6/27 第12回：ビジネス情報分野と各科目(2)</p> <p>7/4 第13回：総合的科目－「課題研究」「総合実践」「ビジネス実務」－</p> <p>7/11 第14回：商業教育と教師の資質・能力</p> <p>7/18 第15回：定期試験</p> <p>7/25 第16回：講義のまとめ</p>						
成績評価基準	定期試験	70%	実技				
	臨時試験		部外評価				
	報告書・レポート	15%	プレゼンテーション				
	課題		授業への参加度	15%			
	演習		計	100%			
授業到達目標の達成度	シラバスで示しておいた講義内容を計画に沿って説明した。商業教育の意義、目標、各分野の内容さらには商業教員に求められる資質などについて十分に説明した。また、学習指導案作成についても説明し、課題として提出させた。達成度には個人差がかなり見られたので、評価が良くなかった受講者は再度講義資料を復習してほしい。						
反省点	毎回講義だけという単調な形式なので、できれば3名程度の受講者に模擬授業を体験させたかったが、希望者が1名のみで、結果として1回だけしかできなかったのが残念である。受講者一人一人とよく話して掘り起こしをもう少しすべきであった。						
来年度の計画	来年度については、私自身は続ける気持ちはない。教職を目指すからには、教師に対して社会がどのようなことを求めているか、少なくともこのことだけは、真剣に考え受講してほしいと考える。						
授業評価アンケートに対するコメント	私の授業への学生の評価は科目全体の平均を下回っていた。一人一人の書いたものを見ると、集中して講義に耳を傾け、一緒に考えながら聴いてくれた者は、非常に良い評価をしていた。私は、教師及び管理職として長年、高校に努めた立場から、教師を目指す受講者には厳しく接してきたが、理解してくれなかった受講者もいたようで残念である。今後もそのスタンスは持ち続けなければならないと思っている。それが教職科目を指導する者の責務であろう。ただ、後期においては、毎回授業の要点と意見・反省を書く時間を10分程度取ることを考えてみたい。						
履修登録者数	23名	定期試験 受験者数	23名	合格者数	17名	合格率	74%